

しらかみ通信



特定非営利活動法人 白神山地を守る会 & 白神自然学校一ツ森校 共同配信

事務局 〒030-0947 青森市浜館字科字 86-1 TEL/FAX 017-743-8314
URL <http://preserve.shirakami.gr.jp/>
e-mail preserve@shirakami.gr.jp

2008年8月 第29号

「白神山地と地球温暖化」について考え、自分ができることをしよう

6月27日～29日、横浜国立大学大学院環境情報研究院の松田裕之教授をお招きし、地球温暖化が白神山地にどのような影響を及ぼすのかをお話いただき、これからの地球の為に、私たちの未来の為に必要なことは何かについて考えました。また、松田先生には、白神山地で行われている森の復元活動(植樹祭)にもご参加いただきました。



「白神植樹フェスタ講演会」開催

6月27日(金)、白神自然学校において、松田先生を講師として、白神山地を守る会の会員と、ブナの森復元活動の作業を手伝っている地元の方々を対象とした講演会「白神植樹フェスタ講演会」を開催しました。

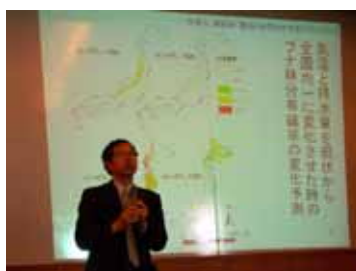
この講演会に際して、永井代表は、「今世紀中にブナ林がなくなるという報道を新聞で見るときは驚いたが、私たちは、この報道の有無に関わらず、白神山地におけるブナの森復元活動を続けていき、次世代に継承していきたい」と話しました。



第7回植樹祭「白神山地ブナ植樹フェスタ in 赤石川」開催

6月28日(土)、白神山地の津軽沢林道付近の植樹地において、約1500本のブナの苗木を植林しました。この植樹祭には、松田先生も参加し、「白神山地で行われている『ブナの森の復元・再生のための植林活動』は、とてもわかりやすい自然保護・保全活動であり、ユネスコの管理上からも素晴らしい行為である」とお話し下さいました。

自分の手作業で、土を掘り起こしてブナの苗木を植えることは本当に一苦勞です。苦勞して植林したブナの苗木が無事に育つように願って、昼食後は散策コースをかけて、白神山地の自然を満喫しました。



「白神山地は温暖化でどう変わるかを考えるシンポジウム」開催

6月29日(土)、鱒ヶ沢日本海拠点館において、世界の学生と日本の学生を対象にした「白神山地は温暖化でどう変わるかを考えるシンポジウム」を開催しました。はじめに、「地球温暖化がもたらす生態系の危機」と題して松田先生が基調講演をして下さいました。

それから3つの分科会(「森林保護と温暖化」部会・「エコツーリズムと自然保護」部会・「またぎの自然との共生」部会)に分かれて話し合いをしたあと、部会の各代表者を選定して、話し合ったことを発表してもらいました。



「マイ箸」を自分でつくりませんか マイ箸キット販売

白神山地を守る会では、植林地で発生した間伐材を利用した「マイ箸キット」を1セット250円で販売しています。

この「マイ箸キット」はスギ材で、自分でいろいろな形や長さ、太さに削って作ることができます。作り方や長持ちさせる方法などの説明書や、きれいに仕上げるための紙ヤスリ(荒目・細目の2種類)がついています。エコスタイルを貫いている人には「マイ箸」は必需品です。オリジナルの箸入れを作って持ち歩けば、食事がとても楽しくなるのではないのでしょうか。

電話やFAXでのご注文は、白神自然学校一ツ森校まで。
TEL/FAX 0173-82-7057
ホームページからも注文できます。



～世界遺産白神山地のブナ林を守る～ 「みちのく<エコ>定期預金」

6月2日(月)「みちのく<エコ>定期預金」認定書授与式を行いました。

「みちのく<エコ>定期預金」は、みちのく銀行に定期預金をされたお客様が預け入れいただいた定期預金残高に応じた一定金額を、お客さまに代わって、みちのく銀行が白神山地を守る会の自然保護活動のために寄付をして下さるものです。

白神山地を守る会では、この定期預金をされたお客様に「特別会員」となっており、メールでニュースレターを配信し、植樹祭・植林ボランティア・エコロジー体験ツアーなどのイベントの案内を提供します。また、集まった寄付金は、白神山地の自然保護・保全のための「ブナの森の復元・再生活動」に有効な費用として活用します。

「みちのく<エコ>定期預金」は、個人のお客様に限りの販売で、販売期間は6月1日から8月31日までです。



秋のイベントのご案内 【参加者募集】

開催日	イベント名	募集人数	参加費用
9 / 20 (土) ~ 21 日(日) 1泊2日	初秋の白神山地エコロジー体験ツアー	10名	20,000円
	<p>白神山地は、人々と共生してきた山です。その象徴として「赤石またぎの里 一ツ森地区」があります。この地区では、近くで熊が捕れる山を「然ヶ岳」と呼んできました。「然」(しかり)とは、またぎの頭領の呼び名です。</p> <p>今回は、その然ヶ岳登山と、赤石またぎの頭領であった故 大谷石之丞さんが、熊の狩猟場に建てた「またぎ小屋」がある青沼へでかけるといった、またぎの追体験ができるとてもユニークな体験ツアーです。</p> <p>【日程】9/20 青森駅付近八甲田丸前集合(8時) 然ヶ岳登山 9/21 青沼コース(片道3時間) 青森駅前解散(17時)</p>		
10 / 4 (土) ~ 5 日(日) 1泊2日	秋の白神山地エコロジー体験ツアー	10名	20,000円
	<p>白神山地が世界遺産登録される前、「春秋林道建設」の話がありました。この林道建設がストップしたことで、手付かずの広大なブナ林が残され、世界遺産に登録されました。</p> <p>このツアーは、その春秋林道の青森県側の入り口だった箇所から、世界遺産の緩衝地帯のすぐそばまで行きます。ブナが紅葉して、森全体が黄金色に輝く時期を楽しむツアーです。</p> <p>【日程】10/4 青森駅付近八甲田丸前集合(8時) 然ヶ岳登山 10/5 大滝又沢コース(片道2.5時間) 青森駅前解散(17時)</p>		
10 / 25 (土) ~ 26 日(日) 1泊2日	ブナの種拾い体験ツアー	10名	20,000円
	<p>私たちは、「地球温暖化防止」と「白神山地の自然保護・保全」のために、白神山地において、ブナを中心とした広葉樹の森の復元・再生活動を行っています。その活動の一つとして、ブナの種を拾って、その種を畑に蒔いてブナの苗木をつくり、その苗木を山に戻す(植樹する)活動を展開しています。</p> <p>今回、ブナの種拾いとブナ林を歩く体験ツアーを初企画しました。地球温暖化防止の為に、白神山地で取り組んでいる具体的な活動に参加したい方必見のツアーです。</p> <p>【日程】10/25 青森駅付近八甲田丸前集合(8時) 奥赤石遺伝資源保存林でブナの種拾い 10/26 またぎの狩猟場の追体験・青沼コース(片道3時間) 青森駅前解散(17時)</p>		
11 / 1 (土) ~ 3 日(月・祝) 2泊3日	ブナの苗床ボランティア作業	10名	15,000円
	<p>ブナの種を拾ったら、すぐ畑に蒔かなければ発芽しません。また、寒さが厳しい冬に向けて、これまで育ててきた2・3年生のブナやコナラの苗木の冬囲い作業が必要です。</p> <p>地球環境を守るために「自分は何をすべきなのか」「一度木を伐採した森を修復する作業の大変さ」などを実際に体験してもらうことで考えていただきたいと思います。ご参加、宜しくお願いします。</p> <p>【日程】11/1 青森駅付近八甲田丸前集合(8時) 苗床作業 11/2 苗床作業 11/3 苗床作業 青森駅前解散(17時予定)</p>		
11 / 8 (土) ~ 9 日(日) 1泊2日	晩秋の白神山地エコロジー体験ツアー	10名	20,000円
	<p>このツアーは、白神山地の青森県側の名勝地をまわるコースです。白神山地で狩猟しているまたぎが、熊の狩猟狩りに使ったまたぎ小屋のある青沼は、冬準備をする季節となります。厳しい冬を目前に、静寂な白神山地の森の様子を体験します。</p> <p>【日程】11/8 青森駅付近八甲田丸前集合(8時) 津軽峠(マザーツリー) 津軽森 奥赤石遺伝資源保存林 くるくまの滝 11/9 青沼コース(片道3時間) 青森駅前解散(17時)</p>		

詳しい内容は、ホームページをご覧ください。申込み・お問合わせは、「白神自然学校一ツ森校」へお願いします。

白神自然学校一ツ森校 事務局：〒038-2723 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字一ツ森町字上禿 88-2
TEL/FAX:0173-82-7057 e-mail: school@shirakami.gr.jp

白神山地の花たち オドリコソウ【踊り子草】

シソ科 オドリコソウ属 花期：春

東南アジアの温帯に広く分布する多年草で、白または淡紅紫色の花をつけます。日本の在来植物で、より安定した場所に生育します。

近縁種としてヒメオドリコソウがありますが、こちらはヨーロッパゲンザンの帰化植物で、一年生草本です。攪乱の激しい場所に生育します。



オドリコソウ 花拡大写真

花の形が、笠をかぶった踊り子の姿を思わせます。